

 **（東証1部：6848）**

**2019年度 1Q
（2020年3月期 第1四半期）
決算補足説明資料**

東亜ディーケーケー株式会社

2019年7月

■売上高：前年同期の中国向け特需の収束による海外売上の減少により減収

■利 益：売上高の減少により減益

☞ 単月黒字化118か月連続記録更新中（2009年9月から9年10か月）

（単位:百万円）

	2018年度 1Q実績	2019年度 1Q実績	前年同期比増減	
			金額	率
売上高	4,058	3,333	△725	△17.9%
営業利益 売上高比	359 8.9%	147 4.4%	△211	△59.0%
経常利益 売上高比	361 8.9%	168 5.1%	△193	△53.4%
親会社株主に帰属する 四半期純利益	204	57	△147	△72.0%

計測機器事業（減収・減益）

売上高3,267百万円（18.2%減）、セグメント利益291百万円（43.2%減）

■ 国内売上高：

- ①環境・プロセス分析機器：主力の基本プロセス分析計や上下水道用分析計の販売が好調
- ②科学分析機器：ラボ用分析機器の新製品発売キャンペーンを展開し、足元の売上には寄与しなかったものの、受注は好調。医療関連機器は、消費税の動向を静観する状況が続いたものの、受注高は増加傾向。
- ③電極・標準液、保守・修理及び部品・その他：アフタービジネス全体で増収

■ 海外売上高：中国における排水モニタリング特需は収束し減収

■ 利益：売上高の減少により減益

不動産賃貸事業（増収・増益）

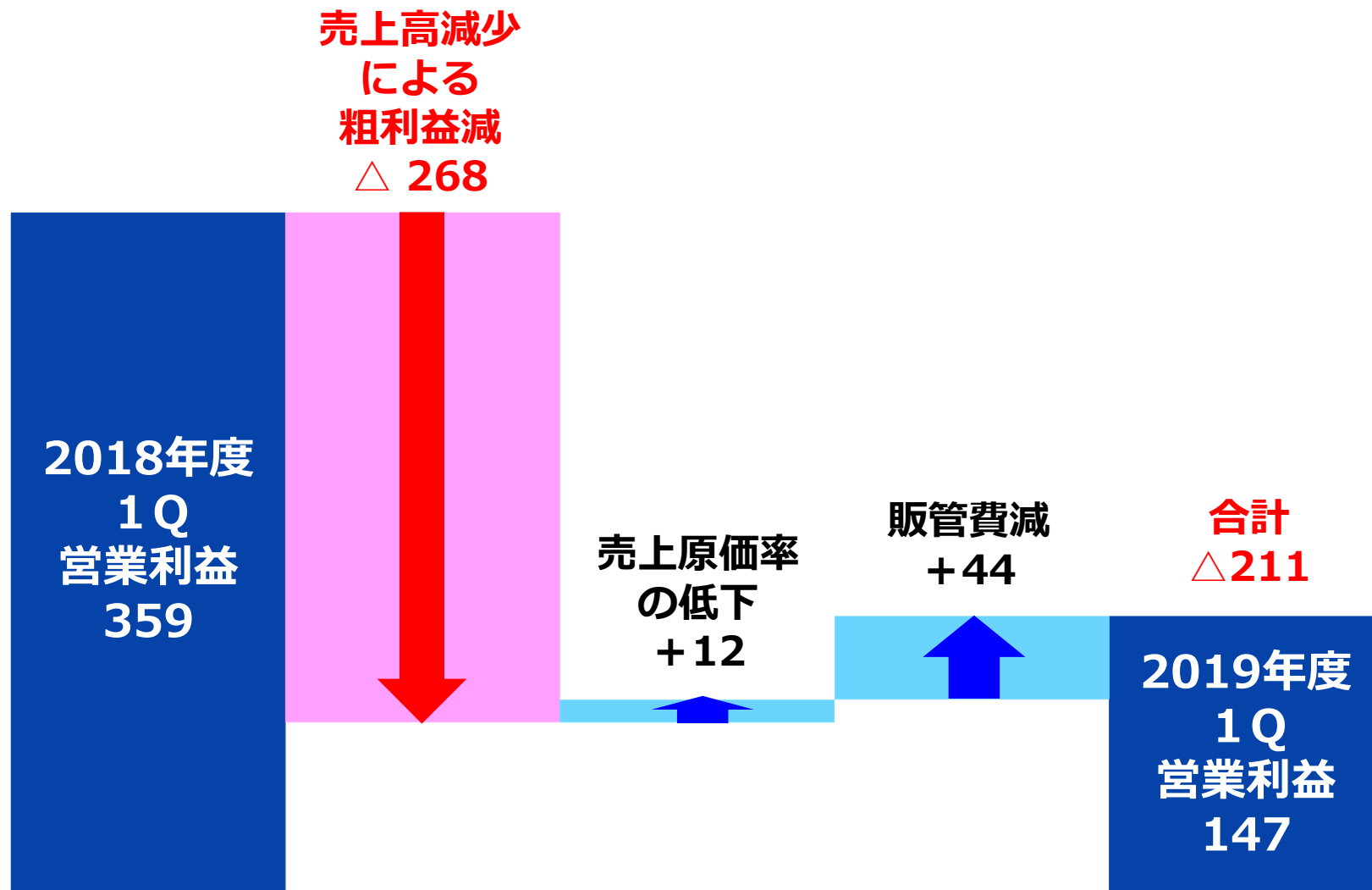
売上高66百万円（2.4%増）、セグメント利益41百万円（3.1%増）

■ 主な賃貸物件は、本社に隣接しているビル1棟と駐車場

営業利益の増減分析



(単位:百万円)

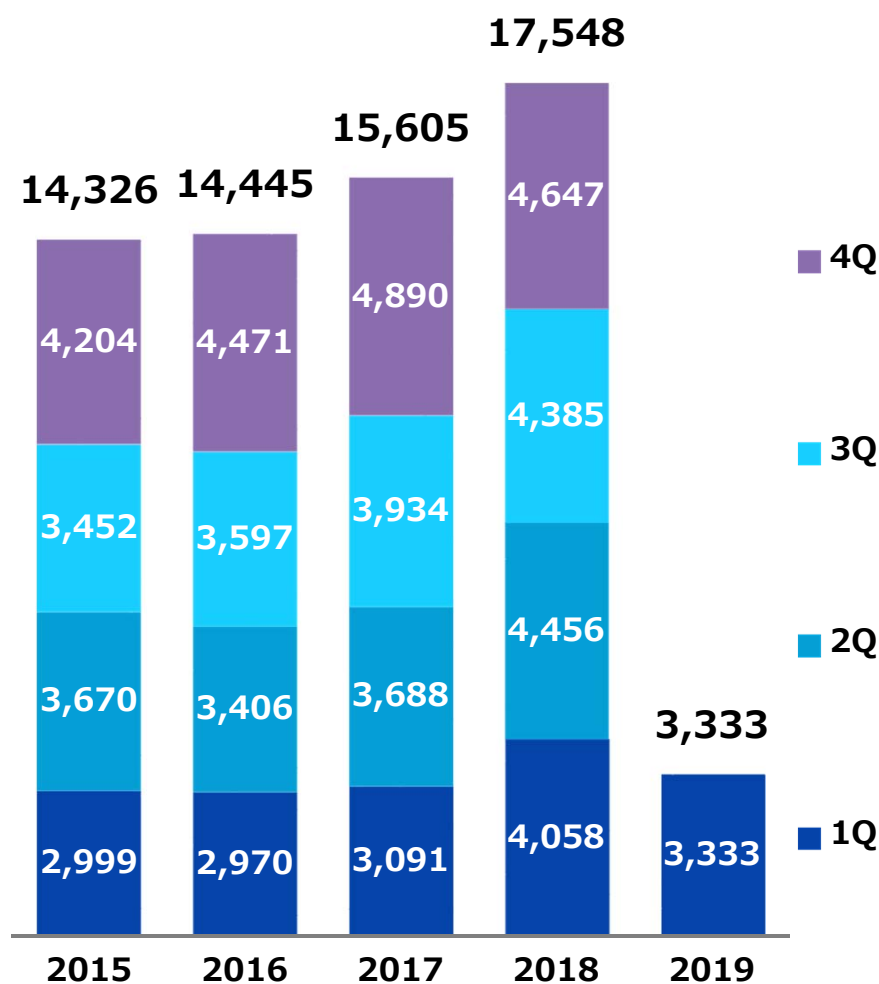


売上高・営業利益推移

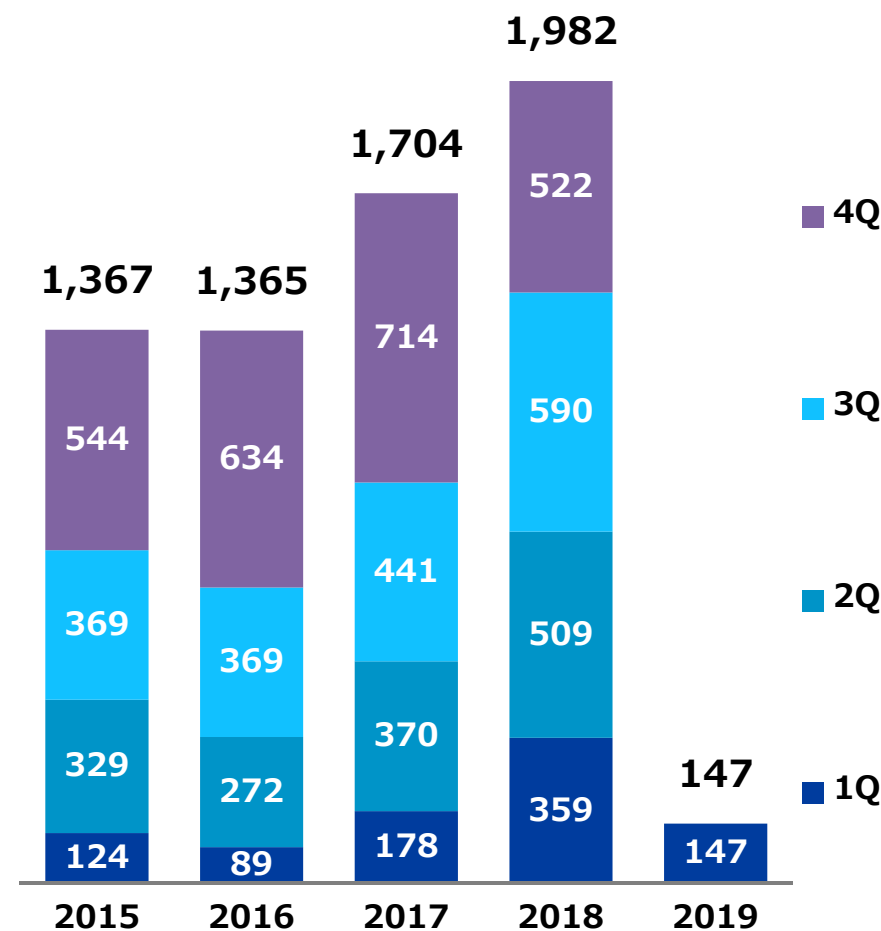


(単位:百万円)

売上高



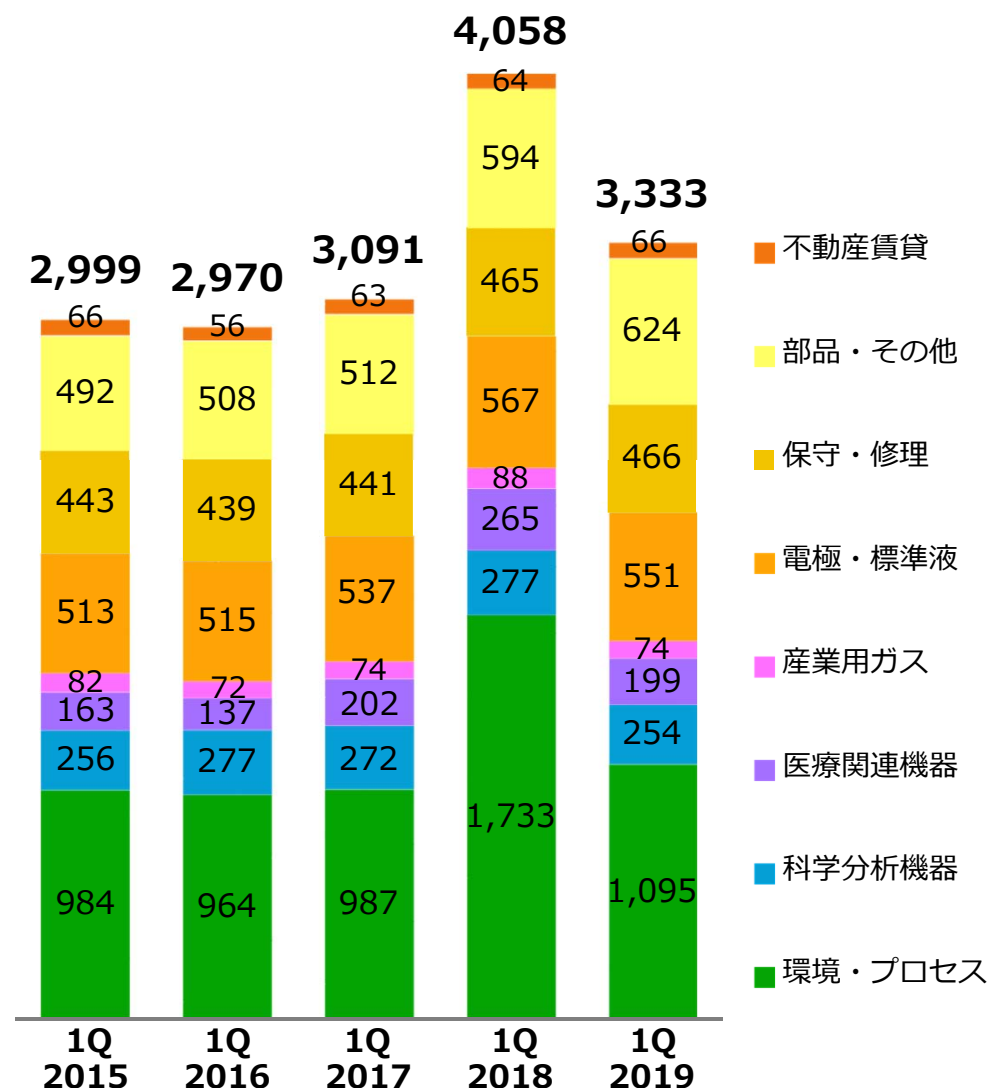
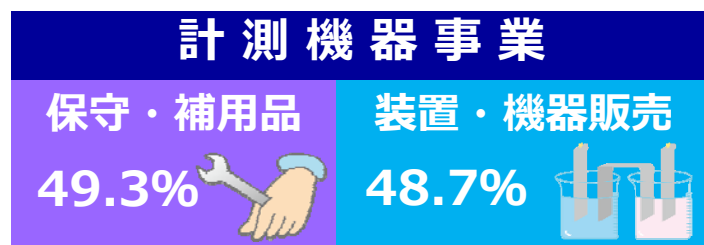
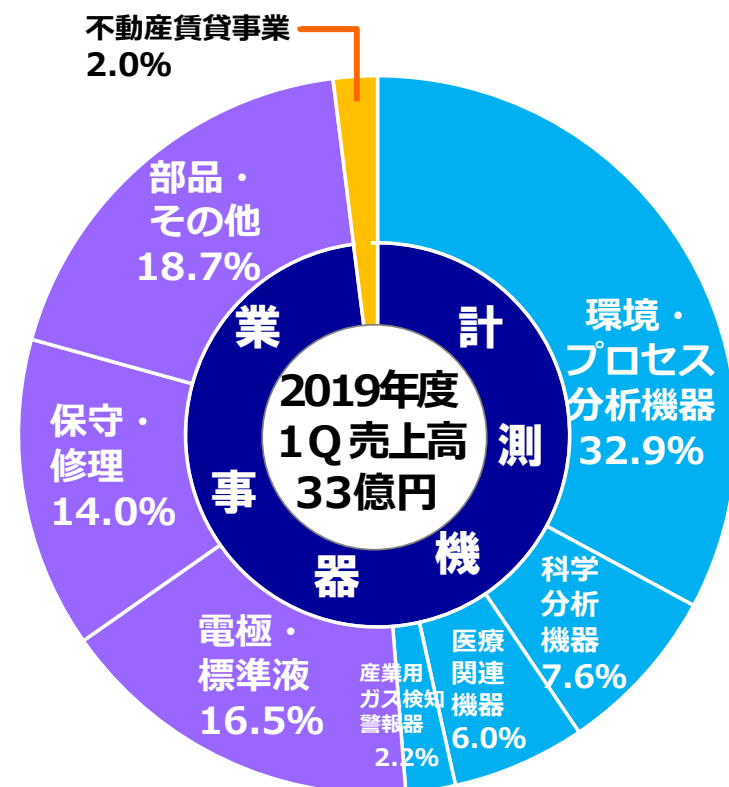
営業利益



分野別構成比と売上高推移



(単位:百万円)



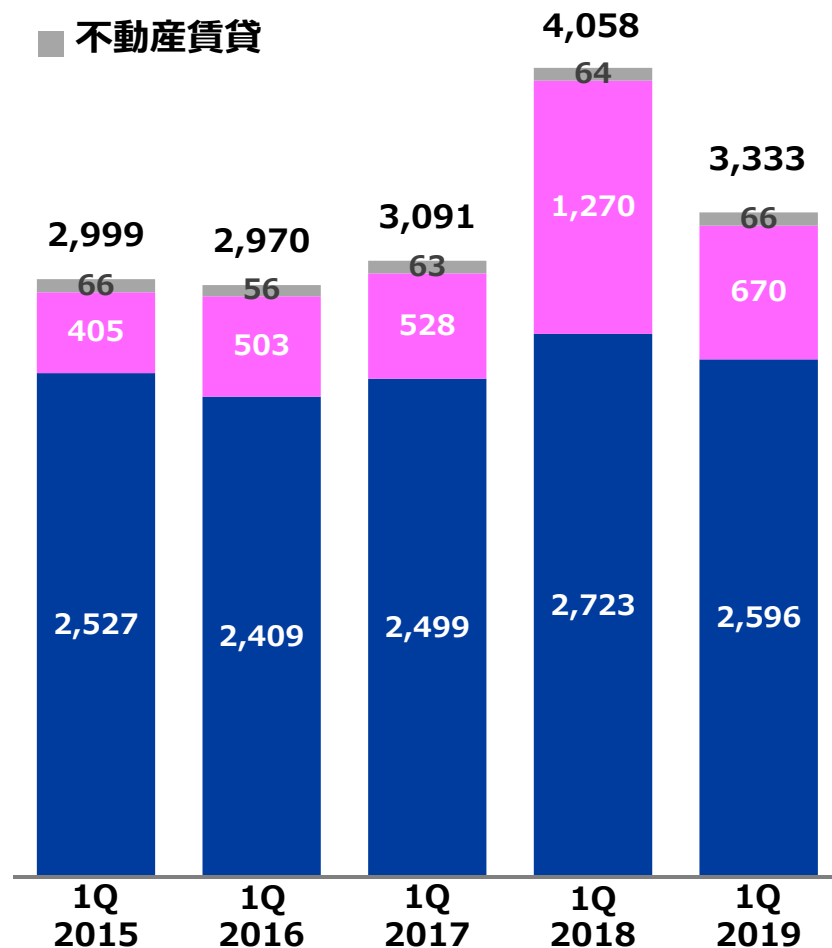
国別売上高推移



(単位:百万円)

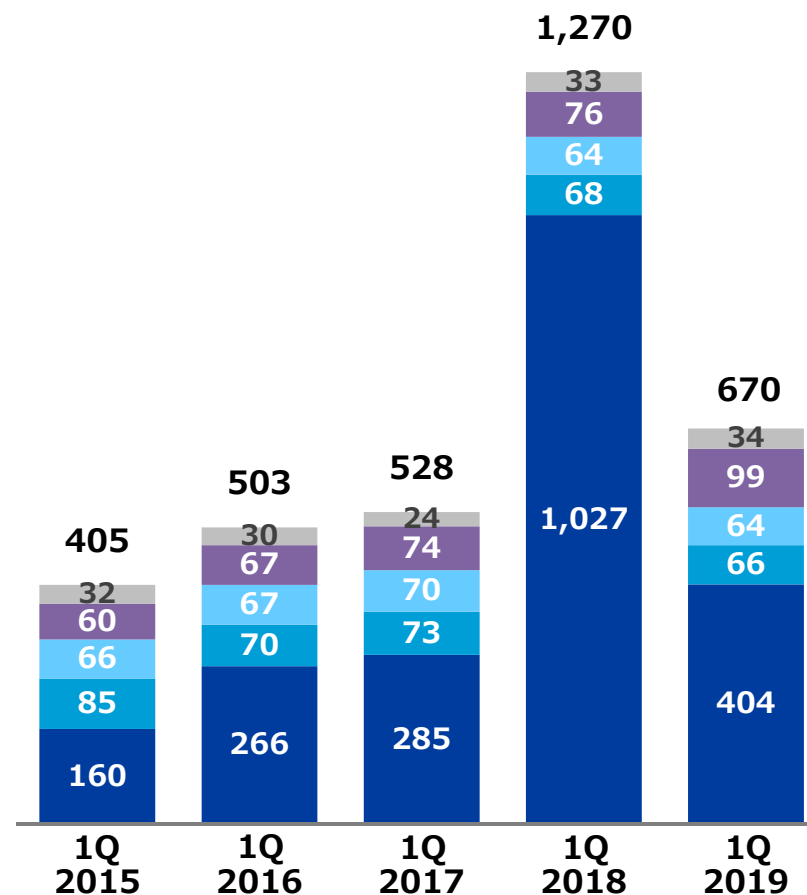
国内外の売上高

■ 計測機器：国内 ■ 計測機器：海外
■ 不動産賃貸



海外の国別売上高

■ 中国 ■ 韓国 ■ 台湾 ■ その他アジア ■ その他



- 本資料は当社をご理解いただくために作成したものであり、当社への投資勧誘を目的としたものではありません。
- 本資料における将来予想に関する記述につきましては、目標や予測に基づいており、確約や保証を与えるものではありません。
- 本説明資料中の記載金額は、表示単位未満を切り捨てて表示しております。
また、諸比率は円単位で算出の上、小数点第2位を四捨五入しております。そのため合計値が100.0%とならない場合があります。
- 将来における当社の業績が、現在の当社の将来予想と異なる結果になることがある点を認識された上でご利用ください。
- 業績等に関する記述につきましても、信頼できると思われる各種データに基づいて作成しておりますが、当社はその正確性、安全性を保証するものではありません。
- 本資料は、投資家の皆様がいかなる目的にご利用される場合においても、皆様ご自身のご判断と責任においてご利用されることを前提にご提示させていただくものであり、当社はいかなる場合においてもその責任は負いません。

＜お問い合わせ＞
東亜ディーケーケー株式会社
経営戦略部 経営企画課

電話：03-3202-0242
メール：ir@toadkk.co.jp
URL：http://www.toadkk.co.jp/